

地域の介護サービスについて  
理解を深める取組み  
～スウェーデンの高齢者施設  
を視察してできたアクションプラン～

山武市松尾蓮沼地域包括支援センター訪問



スウェーデンの  
ストックホルム市内の  
多くの高齢者施設が  
地域の人たちに食堂を  
開放していた



高齢者施設の食堂を一般の人に開放！  
また開放することにより・・・

地域の人たちが  
気軽に交流する

高齢者施設の経営者  
は  
食堂経営からも利益を  
上げることができる

高齢者は地域の人たちと  
交流することによって  
認知症を予防

サービスについて  
助けになる

城西国際大学の総合福祉学部長の  
井上敏昭教授 にプランを見ていただき  
アドバイスをもらいました。

①人は一緒に食事をするので  
打ち解けることができる

⇒交流するのにいい機会

②最初から毎日営業するのではなく、  
イベントとして年に数回実施する。

⇒大きい負担がかからない

作成した収支報告を  
見ると 一食500円  
では採算が取れない  
ので600円に変更

日本政策金融公庫の  
正脳幹雄 さんからのアドバイス

アクションプランの実現にあたって・・・

人通りの多い場所

開放することで多くの  
住民が訪れやすい高齢者施設

